

血管外漏出（点滴漏れ）が発生した 患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター薬剤部では、「血管外漏出発生症例におけるリスク要因の実態調査」を行うことになりました。

この研究の目的は、注射薬使用時に血管外漏出（点滴漏れ）が発生した患者さんについて調べて、どのような薬剤を使用した際に血管外漏出が起こりやすいかを明らかにすることです。

この研究のため、2021年4月1日より2022年3月31日までに注射薬による治療が行われた患者さんの診療録、検査データの調査を行います。対象となるのは注射薬使用時に血管外漏出が発生した方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢や体重、投与時間、発生時間など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年8月

研究責任者

東京医療センター薬剤部 林 美野里

連絡先 03-3411-0111（代表）